

オヴィン由来のシクロオキシゲナーゼ2、再組換え

Cat. No. NATE-1239

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 シクロオキシゲナーゼ2 (COX-2) は、プロスタグランジン (PG)、トロンボキサン、プロスタサイクリンの生合成における最初のステップを触媒します: アラキドン酸から PGH₂ への転換です。フォルボールエステル、リポポリサッカライド、サイトカインなどのさまざまな刺激による COX 発現の誘導の発見は、誘導型の COX である COX-2 が急性炎症条件下での PG の生合成に関与しているという仮説につながりました。したがって、COX-2 は非ステロイド性抗炎症薬 (NSAID) の開発において注目の焦点となっています。ヒト組換え COX-2 は、アミノ末端近くに 6 残基のヒスチジン配列 (His-tag) を含んでいます。アラキドン酸に対する Km 値が 6.5 μM の His-tag 酵素は、タグなしの酵素と同様の酵素活性と NSAID に対する感受性を示します。

別名 シクロオキシゲナーゼ2; 誘導性シクロオキシゲナーゼプロスタグランジンH合成酵素2; COX-2

製品情報

種	羊の
由来	Sf21細胞
分子量	~70 kDa
純度	>SDS-PAGEによる推定80%
活性	>20,000 U/mg
単位定義	1ユニットは、100 mM Tris、pH 8.0、100 μM アラキドン酸、5 mM EDTA、2 mM フェノール、1 μM ヘマチンを含む条件下で、37°Cで1分間に1 nmolの酸素を消費するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-80°C (供給時)
安定性	> 6ヶ月